

街や暮らしの安全安心に向けて備えを着実にし、 幸福を実感できる予算



荒川区長
特別区長会会長
西川 太一郎

震災対策の充実や防災まちづくりの推進、介護予防の強化など、区民の安全安心の備えをしっかりと行い、幸福実感都市あらかわの実現を着実に推進する予算編成に努めました。

その結果、平成 25 年度一般会計予算の総額は、864 億円となりました。これは、尾久八幡中学校新校舎の完成やふれあい館 2 館の同時竣工などにより、前年度との比較では、10 億円、1.2%の減ですが、過去 3 番目の規模となる積極予算です。

重点事項

- 防災・街づくり
- 健康・福祉
- 子育て支援・教育
- 産業・就労支援
- 文化・環境

一般会計の予算規模

864億3,000万円

前年度との比較

▲10億4,000万円

▲1.2%

当初予算では、過去3番目の規模

ドメイン

荒川区では「区政は区民を幸せにするシステムである」をドメイン（仕事の領域）とし、区民の幸せづくりを基軸とした区政を行っています。

GAH

荒川区では全国に先駆けて、「荒川区民総幸福度（Gross Arakawa Happiness）」の研究を行い、区民の幸せを指標にした区政運営に取り組んでいます。

地域力

下町人情に支えられた地域の絆の強さ、先人から受け継いだ区の財産である「地域力」を、より堅固なものにして次代につないでいけるよう努めます。

街や暮らしの安全安心に向けて備えを着実にし、幸福を実感できる予算 ●重点事項●

●防災・街づくり



「災害で一人の犠牲者も出さない」との決意のもと、隅田川等を活用した永久水利を整備するとともに、木造密集住宅対策事業等を今まで以上に積極的に推進し、燃えない・燃え広がらない街づくりを最優先で進めます。加えて、介護が必要な高齢者や障がい者のために福祉避難所を整備し、避難生活に必要な物資等の備蓄の充実を図ります。

【事業】・永久水利の整備・福祉避難所整備
・木密地域不燃化10年プロジェクト など



●健康・福祉



区民の健康増進のため、地域力を活かした健康づくりを進めるとともに、糖尿病性腎症患者の個別健康指導により重症化を予防する等、更に踏み込んだ事業を実施します。加えて、区内5つの生活圏域に設置している地域包括支援センターを増設するなど、地域の要支援者等に対するケアの充実を図ります。

【事業】・糖尿病重症化予防等による医療費適正化
・地域包括支援センターの増設 など



●子育て支援・教育



急増する保育需要に対応するため、待機児童ゼロに向けて保育施設等を整備するとともに、地域の力を活かした事業の推進により、子育ての不安や負担感の解消を図ります。また、教育環境の整備に向け、学校施設の整備を進める他、全国に先駆けて児童生徒一人一台のタブレットPCを導入するなど、教育環境のハード面・ソフト面の充実を図ります。

【事業】・待機児童解消に向けた保育施設の整備
・タブレットPCを活用した学校教育の充実 など



H25年度荒川区一般会計予算

86430 百万円
「やろうよみんなて輪になって」

と覚えてね!



●産業・就労支援



厳しい経営環境にある、区内の中小企業等を支援するため、融資制度の充実や相談体制の強化を図るほか、「一店逸品運動推進事業」等により商店街の活性化を図ります。新創業・新事業の優秀プランの事業化を支援する「荒川区ビジネスプランコンテスト」を実施します。また、若年者の就労活動を支援する窓口を平日常設型にし、就労支援を促進します。

【事業】・一店逸品運動推進事業・荒川区ビジネスプランコンテスト
・若年者就労支援の拡充 など



●文化・環境



平成26年度に荒川区で開催予定の、松尾芭蕉ゆかりの自治体による「(仮称)奥の細道・あらかわサミット」に向けたイベントを実施し、芭蕉旅立ちの地である荒川区を内外にPRします。また、環境問題に関する知識や経験豊富な人材を登録し、地域に派遣する「エコ人材バンク」の活用や「エコ助成」の充実により、低炭素型の地域づくりを進めます。

【事業】・(仮称)奥の細道・あらかわサミット開催に向けたイベント等の実施
・エコ人材バンク・エコ助成の充実 など



主要事業の一覧

- | | |
|---------------------------------------|--|
| 1 永久水利の整備 ★ | 18 親なき後支援事業 |
| 2 区内全避難所での避難所開設・運営訓練 ★ | 19 放課後子どもプランの拡大及び学童クラブとの一体的運営 |
| 3 高齢者、障がい者、乳幼児に配慮した避難機能の充実 | 20 待機児童解消に向けた保育施設の整備 |
| 4 福祉避難所の整備 | 21 荒川遊園子どもプールの有効活用 ★ |
| 5 一時集合場所の照明の確保・充実 ★ | 22 第九峡田小学校校庭の芝生化 |
| 6 防犯カメラを活用した地域の安全性向上 ★ | 23 特別支援教育の推進 |
| 7 生命を守るホイッスルの配布 | 24 タブレットPCを活用した学校教育の充実 ★ |
| 8 木密地域不燃化10年プロジェクト
(荒川二・四・七丁目地区) ★ | 25 一店逸品運動推進事業 ★ |
| 9 宮前公園(1期・2期)の整備 ★ | 26 公衆浴場振興策の拡充 |
| 10 都市計画道路補助193号線の整備 ★ | 27 荒川区ビジネスプランコンテスト
(地域産業創出プロジェクト推進事業) ★ |
| 11 西日暮里駅周辺の再開発事業化の推進 | 28 中小企業融資制度(普通融資)の充実 |
| 12 介護予防強化推進事業 | 29 若年者就労支援の拡充 |
| 13 介護予防・日常生活支援総合事業 | 30 (仮称)「奥の細道千住・あらかわサミット」
開催に向けたイベント等の実施 ★ |
| 14 地域包括支援センターの増設 ★ | 31 荒川二丁目複合施設の整備 |
| 15 地域包括ケア多職種協働運営支援事業 | 32 エコ人材バンク ★ |
| 16 糖尿病重症化予防等による医療費適正化 ★ | 33 エコ助成の充実 |
| 17 留守番看護師派遣事業 | |

★：新規事業



荒川区は、鳥が羽を広げて翔ぶ形をしているんだ。
南千住・荒川・町屋・尾久・日暮里、それぞれの地域は、
どこも魅力もみどころもいっぱい！

荒川区シンボルキャラクター「あら坊」と妹「あらみい」は、とっても仲の良い兄弟です。二人の共通点は、荒川区の頭文字「a」です。



あらみい あら坊



荒川区

総務企画部財政課

03-3802-3111

内線 2121~4

平成25年2月発行